

△だより

2019 9
No.307

ながぬま



第23回ながぬまマオイ夢祭り

— やませ 2019 —



マオリ夢祭りでながぬま産農産物をPR

第23回ながぬまマオリ夢祭りが、8月18日、長沼町総合公園で開催され町内外から多くの家族連れなどにぎわいました。成田組合長は開会式において、「今年は干ばつ傾向であるが、農作物は順調に生育しています。9月中旬には稲刈りが始まりますので、長沼産の新米や新鮮な農産物、加工品を是非味わってほしい」とPRを行いました。

J A青年部は昨年に引き継ぎ、



第23回ながぬまマオリ夢祭り開催!



青年部豆腐販売



女性部野菜詰め放題



Aコープながぬま店



園芸連青年部

青年部オリジナルの『誓とうふ』や北海道豆腐油揚工組合青年部と協力して長沼産大豆を使つた、さまざまな豆腐・京揚げ・とうふめん・豆乳・豆乳プリン等を販売し、JA女性部は、長沼産野菜の詰め放題や夏野菜スープの無料配布、ななつぼしの炊き込みご飯、Aコープながぬま店は、新鮮な野菜や食品、園芸連青年部は、切り花・野菜などをたくさんの方々に販売を行いました。

また、イベントでは、送風機からの強風やホースやバケツで水を浴びる中、一輪車で板の上を走る「やませ2019」が行なわれ、大人の部ではさまざまな仮装をした参加者達が水の中を走り、会場をにぎわせていました。その他、チャリティーそうめん配布、長沼百年太鼓や勇獅子舞、自衛隊車両やトラクターの展示、謎解き宝探しゲームなども行われ大いに盛り上がりました。

長沼町へ新鮮野菜寄贈



左から 高瀬部長、水林副会長、戸川町長、川浦会長

水泳ワールドカップで長沼町産切り花採用



長沼町園芸組合連合会は、8月7日、日頃の支援や活動助成へのお礼と収穫の報告を兼ねて、長沼町役場を訪問し、戸川町長へ野菜を贈呈しました。



新鮮な野菜に大変喜んでいただき、贈呈された、アスパラ、きゅうり、いちご、トマト、長ねぎ、ブロッコリーは町内の保育園で使用されました。



長沼町で生産されたスプレーマム（菊）が、8月2日～4日にかけて東京辰巳国際水泳場にて開催されたFINA競泳ワールドカップ2019東京大会でのメダリストに贈られるビクトリー・ブーケ及び会場装飾花に採用されました。

長沼町のスプレーマムは暑い夏場でも発色、日持ち、安定性などの品質に優れ、道外花き業界関係者から高い評価を得ています。今回、大会関係者及び種苗会社から品質と鮮度に優れる実績がある長沼町花き生産組合スプレーマム部会（部会長 溝克洋）に対し、大会への取組み協力依頼があり実現しました。

部会では、今後も長沼町産切り花の品質の高さを各種イベント等で広くアピールしていく予定です。



また、長沼町の農業情勢や農産物の状況などについても意見交換が行われました。

JAながぬま 2019年9月号

JAグループ通信

JA北海道中央会

7月31日にJA北海道中央会と各連合会の役員にて、吉川農林水産大臣を含む農林水産省幹部職員及び道内選出与党国會議員等に対して、令和2年度国費予算概算要求に向けた要請運動を実施いたしました。「持続可能な北海道農業の確立に向けた政策提案」に基づき、農業予算の万全な確保に加え、国際貿易協定・交渉対策や労働力確保対策に向けた支援強化、各作物の需給安定対策の構築等を要請しました。また「食料・農業・農村基本計画」と「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」、「経営所得安定対策の交付単価」の見直しに向けては、家族経営基盤の維持・強化の視点や生産現場の実態を踏まえた議論を進めるよう要望しました。

引き続き、JAグループ北海道の政策提案の実現と日米貿易協定交渉については、「農業経営や生産基盤に影響がないよう適切な国境措置の確保」、「北海道農業を犠牲としない毅然とした対応」を政府・与党に求め、今後も北海道の農家・組合員が安心して営農できるよう取組んでまいります。



JA北海道信連

地元プロ野球チーム・ファイターズのスポンサーイベントとして、7月19日、JAバンク北海道スペシャルナイターを札幌ドームで開催しました。本イベントは、昨年に引き続き2回目になります。今回は、新たにJA特産品の物販コーナーを設けた他、参加JAの女性職員から対戦チーム両監督への花束贈呈を行いました。また、中央会などとも連携して、サポーターづくりに向けたPRを実施しました。



JA共済連北海道

7月18日に札幌・共済ホールにて「全道L.A.スマサボ大会」が開催され、平成30年度普及活動で優秀な成績を収められたL.A.33名と、スマイルセンター11名が登壇し表彰されました。

JA共済では、これからも「3Q訪問活動」と「あんしんチェック（保障点検活動）」の実践を通じて、組合員・地域利用者の信頼と期待に応え、「安心」と「満足」の提供に努めてまいります。



ホクレン

ホクレンと北海道日本ハムファイターズが連携して、同球団の発信力を生かして北海道農業の魅力を伝える「北海道農業応援プロジェクト」の取組みが6月28日より開始しました。その一環として、7月13日に同球団マスコットの「ポリー」と「B☆B」が、ホクレン食と農のふれあいファーム「くるるの杜」にて、窯焼きピザを調理する体験イベントを開催し、消費者との交流を深めながら北海道産農産物のPRをしました。



JA北海道厚生連

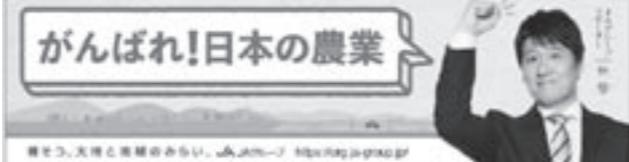
組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るために、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。

このたび紙面をリニューアルし、より読みやすくさらに健康に役立つ医療・健康情報を発信しております。

ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。



J A グループ北海道の連合会・中央会の活動内容を紹介します。各団体の詳しい取組み内容はWEBサイトをご覧ください。



8月16日、教諭を対象にした農村ホームステイ事業を行いました。本事業は、教諭に農業を理解してもらい、子どもたちに食や地域の大切さを伝えていくことが目的で、北長沼小学校、長沼舞鶴小学校、長沼中学の教諭6名が、中野青年部副部長のほかで農業体験を行いました。

まず、ビニールハウスに入り、きゅうりの収穫の方法や注意点について説明を聞き、きゅうりのサイズを確認しながら収穫を行いました。

きゅうりの選別作業では、音声式重量判別機を使用して作業を行い、形や色を確認しながら真剣な表情で作業を行っていました。



農業体験を行った教諭は、「きゅうりは手作業の部分が多く、大変な作業」「農業について知っているようでも知らないことがたくさんあった。子どもたちにも伝えていきたい」など感想を述べていました。



8月20日、小麦現地研修会が町内4カ所で開催されました。普及センター空知南西部支所の岡野専門普及指導員、農協の村井営農コンサルタントより、なまぐさ黒穂病の感染リスクを下げる対策、秋まき小麦の品種特性、播種量、雑草対策、混麦対策、大豆生育不良株における間作小麦の播種方法について説明がありました。

生産者から多くの意見・質問が出され有意義な研修会となりました。



農業倉庫北6号に設置しております小麦消毒設備は、8月20日より令和2年産用小麦種子供給に向け消毒を行っています。長沼産きたほなみ種子168tをベランシードフロアブルにて種子取組んでまいりますので、皆様のよう一層のご理解、ご協力をお願ひいたします。

小麦現地研修会開催

小麦消毒設備稼働

8月16日、教諭を対象にした農村ホームステイ事業を行いました。本事業は、教諭に農業を理解してもらい、子どもたちに食や地域の大切さを伝えていくことが目的で、北長沼小学校、長沼舞鶴小学校、長沼中学の教諭6名が、中野青年部副部長のほかで農業体験を行いました。

まず、ビニールハウスに入り、きゅうりの収穫の方法や注意点について説明を聞き、きゅうりのサイズを確認しながら収穫を行いました。

きゅうりの選別作業では、音声式重量判別機を使用して作業を行い、形や色を確認しながら真剣な表情で作業を行っていました。

農業体験を行った教諭は、「きゅうりは手作業の部分が多く、大変な作業」「農業について知っているようでも知らないことがたくさんあった。子どもたちにも伝えていきたい」など感想を述べていました。

農業体験を行った教諭は、「きゅうりは手作業の部分が多く、大変な作業」「農業について知っているようでも知らないことがたくさんあった。子どもたちにも伝えていきたい」など感想を述べていました。

8月20日、小麦現地研修会が町内4カ所で開催されました。普及センター空知南西部支所の岡野専門普及指導員、農協の村井営農コンサルタントより、なまぐさ黒穂病の感染リスクを下げる対策、秋まき小麦の品種特性、播種量、雑草対策、混麦対策、大豆生育不良株における間作小麦の播種方法について説明がありました。

生産者から多くの意見・質問が出され有意義な研修会となりました。

農業倉庫北6号に設置しております小麦消毒設備は、8月20日より令和2年産用小麦種子供給に向け消毒を行っています。

長沼産きたほなみ種子168tをベランシードフロアブルにて種子取組んでまいりますので、皆様のよう一層のご理解、ご協力をお願ひいたします。

盗難防止対策の取組2

生産者が行う取組②

ほ場やハウスへの侵入防止策を講じましょう！

ポイント

- ・ほ場やハウスにネットや柵等を設置し、侵入しにくい環境を作る。
- ・ほ場やハウスに「盗難注意」「立入禁止」「農薬散布直後」等の看板やのぼり旗を設置する。
- ・防犯カメラ、センサーライト等を設置する。
- ・通行人から見える位置に「防犯カメラ作動中」等のステッカーや看板等を設置する。

【事例】いちごハウスにおける侵入防止対策

ハウス内から、いちごの果実が盗まれる事例が発生。

- ハウスに防犯カメラを設置して、ハウス内の様子を画像で記録するとともに、「防犯カメラ作動中」、「盗難防止警戒中」のステッカーを表示して、不審者の侵入防止を図った。以降、盗難被害の発生はない。



防犯カメラの設置



防犯カメラの設置



盗難防止警戒中の表示



防犯カメラ作動中の表示

農作物の盗難に気をつけて！！

～盗難防止対策を実施しましょう～

近年、生産者の方々が丹精込めて作られた農作物が盗まれる被害が全国各地で起きています。生産者の皆様にとっては、営農意欲を失わせる深刻な事態です。出来ることから、盗難被害を防止する対策を実施しましょう。

盗難防止対策の取組1

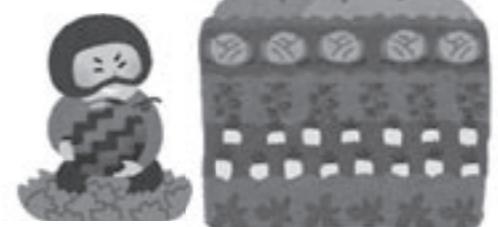
生産者が行う取組①

盗難被害に遭わないよう、農作物の保管・管理に気を付けましょう！

ポイント

- ・収穫物は畑等に放置せず持ち帰る。
- ・ハウスや保管庫等について、窓や出入口の施錠を徹底する。
- ・道具（収穫用コンテナや脚立等）は、盗難に利用されないようほ場やハウスからこまめに撤収する。
- ・侵入者を見分けるために、作業者は腕章、農作業車両にはステッカー等の目印を着ける。

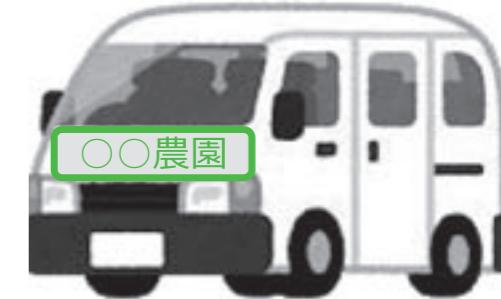
収穫物や道具をほ場や
ハウスに放置しない

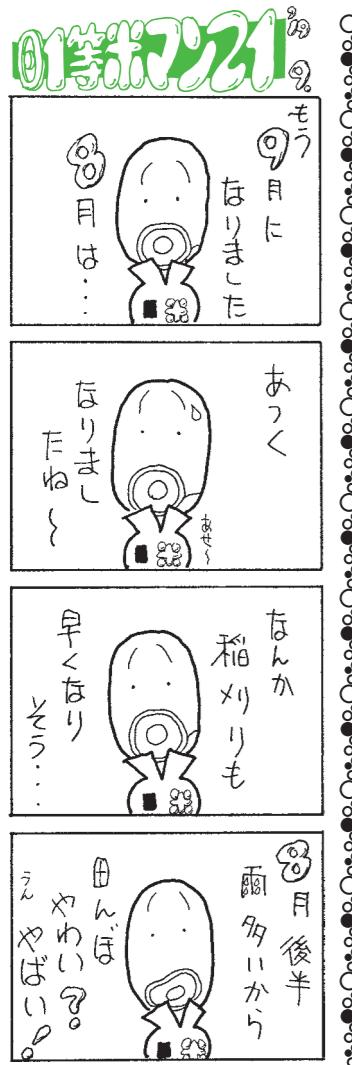


倉庫の窓や出入り口は
施錠を徹底



作業者や農作業車両に目印をつける





青年部の直売会・収穫祭のお知らせ

アサヒビル園野菜直売会

日時 9月28日(土) 午前9時から

場所 アサヒビル園駐車場
(札幌市白石区南郷通4丁目1-1)

青年部収穫祭

日時 9月29日(日) 午前10時から

場所 JAながぬま駐車場

協賛 JAながぬま女性部、Aコープながぬま店
長沼町商工会青年部、ホテルエミシア札幌
未楽瑠加工グループ、馬追手打ちそばの会
森下松風庵、7代目焼鳥小僧
晴れの日、うまうまマルシェ
Kitakara、ワカバコーヒー
※出店は、変更になる場合があります。

皆さんのお越しをお待ちしております！

南瓜出荷前のヘプタクロル残留農薬 自主検査実施について

農協では、北海道の一部の地域から南瓜の農薬成分ヘプタクロルの残留農薬基準値超え（平成31年1月22日より国際基準0.2ppmに改正）が検出され、販売禁止や回収命令等が発生したことを踏まえ、平成20年より出荷前に南瓜の自主検査実施について周知をしております。

残留基準値超えの原因としては、過去に使用したほ場の土壌中にヘプタクロルが残留しており、南瓜の生育段階で栄養分同様に蓄積されてヘプタクロルの濃度が残留基準値に影響しています。

未検査の状態で市場や流通業者に出荷し、残留基準値超えが検出されますと産地では生産・出荷の自粛などの緊急対応を余儀なくされ、地域のイメージダウンや経済的な損失も招きます。

また、回収費用なども生産者が背負うことになりますので、必ず出荷前に自主検査を行うようお知らせいたします。

検査単位 ほ場ごとのサンプル南瓜で検査を行います。

自主検査費用 1点 約10,000円

助成金 農協より半額助成（生産者負担 1点 約5,000円）

※農協経由しない南瓜出荷でも自主検査費用は半額助成します。

その他 検査結果は約7~10日間必要となります。

※結果が基準値以内を確認するまで出荷は出来ません。

なお、自主検査のサンプル持込時に南瓜の生産履歴を提出願います。

詳しい内容については右記をご確認ください

園芸蔬菜課・野菜集出荷場 TEL 88-0721

2019年11月5日出発

安心の添乗員同行・JA事務局同行



J Aながぬま年金友の会浅草演芸と横浜・草津・石狩温泉4日間

日付	行程内容
2019年11/5 (火)	JAL502 JAながぬま → 新千歳空港 → 羽田空港 8:00/9:00 10:40/11:10 ●当社添乗員の落語定席をお楽しみください。 二二二 浅草演芸ホール（落語・漫才・マジック等）二二二 横浜（泊） 12:00/16:30 17:30頃 ●ご夕食はホテル内レストランにて中華料理をご用意。 夕食後、中華街散策へご案内します。
11/6 (水)	休憩 日本近代化の窓 旅館 二二二 富岡製糸場 二二二 下仁田こにゃく観光センター園 二二二 8:00 10:30/11:40 12:15/13:15 浅草（噴火で生まれた遊岩の芸術） 草津温泉名物 二二二 鬼押出し園 二二二 温泉散策（湯もみ）二二二 草津（泊） 14:30/15:15 16:00/16:30 17:00頃 ●ご夕食はご宴会にてご用意。
11/7 (木)	エメラルドグリーンの温泉 旅館 二二二 白根山温泉 二二二 長野善光寺園 二二二 松本城 二二二 8:00 8:30/9:05 11:00/12:40 13:45/14:45 武田信玄が開拓 二二二 武田神社 二二二 石和（泊） 16:30/17:50 17:00頃 ●ご夕食はご宴会にてご用意。
11/8 (金)	武田信玄によって創建 宝石の大庭 旅館 二二二 甲斐善光寺 二二二 宝石庭信玄の里 二二二 鎌倉大仏（昼）二二二 鶴岡八幡宮 8:20 8:50/9:10 9:25/10:15 12:30/13:10 14:00/14:50 JAL525（片道） 二二二 羽田空港 → 新千歳空港 → JAながぬま 16:00/17:35 18:05/19:30 20:10

■募集要項■

- 旅行出発日：令和元年11月5日(火) 出発 3泊4日
- ご旅行代金(洋室2名・和室4名様一室利用)

137,000円【各JA前発着・お一人様/税込】

- 募集人員：20名様（15名様:+12,000円追加）
- 最少催行人員：10名様 (+31,000円追加)
- 添乗員：全行程を同行
- お食事：朝3回・昼4回・夕4回／●全観光地下車観光
- 毎夕食時飲み物1本付
- 利用予定航空会社：日本航空
- 利用予定バス会社：栗山交通・国際興業観光バス
- お申込締切日：令和元年09月13日(金)

問い合わせ先

ながぬま農協 本所 金融部貯金課（氏家・富田）
電話 0123-88-2224



◆旅のポイント◆～Nツアーコーディネートをお楽しみ下さい～

Point1 浅草唯一の落語定席を堪能！

Point2 横浜では中華街散策へご案内！

Point3 プロが選ぶ5位のホテル桜井宿泊

利用予定ホテル

1泊目：ローズホテル横浜 2名様一室／洋室利用



2泊目：ホテル桜井 4名様一室／和室利用



3泊目：華やぎの章慶山 4名様一室／和室利用



理事会報告－第9回－

《令和元年8月21日開催》

[議案]

- 第1号 組合と理事との契約承認について
- 第2号 令和元年産米の取扱について
- 第3号 有償運送(ホクレントラック事業所)の許可申請について
- 第4号 信用供与等の限度額の決定について
- 第5号 担い手支援事業について
- 第6号 農業振興対策について
- 第7号 個人情報取扱規程の一部変更について
- 第8号 事業推進員会議の開催について

[報告事項]

1. 会議行事報告について
2. 農産物生育状況について
3. 令和元年産 小麦受入れ状況について
4. 野菜・花き共選等の状況について
5. 第2回 粮バラ施設運営協議会について
6. 令和2年用 営農資材の取り纏めについて
7. 令和元年度 JA共済コンプライアンス点検結果について
8. 余裕金の運用状況について(第2四半期)
9. 令和元年度 経営定期点検実施報告(5月～7月)について
10. 各連合会等の配当について
11. 信用事業に係る疑わしい取引の届け出について
12. 内部監査報告(舞鶴事業所、北長沼支所、管理部、金融部)について
13. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

今月の組合員数

組合員 1,628名
正組合員(855名)
准組合員(773名)
正組合員戸数 716戸

農協の動き 7/25～8/21

7月

- | | | |
|--------|-------------------|-----------|
| 25日 | 空知青果物振興協議会 道外販促 | 於 福島県 |
| 25日 | 令和元年産小麦受入れ開始 | 於 麦バラ施設 |
| 29～30日 | 無通告監査(常勤監事・内部監査室) | 於 各部門 |
| 30日 | 空知地区JA共済推進委員会 | 於 空知農業会館 |
| 31日 | 第4期種いも防疫検査 | 於 農協・ほ場 |
| 31日 | 東京ホクレン会視察受入 | 於 生産施設・ほ場 |

8月

- | | | |
|---------|-------------------------|-------------|
| 1日 | 仮決算棚卸実査 | 於 関係部門・子会社 |
| 1日 | 道米対本部委員会 | 於 札幌市内 |
| 2日 | 北海道国営農地再編整備事業推進連絡協議会 総会 | 於 札幌市内 |
| 5日 | 長沼町農業団体連絡協議会総会・研修会 | 於 JAいわみざわ |
| 7～9日 | 全国JA常勤監事研修会 | 於 横浜市 |
| 8日 | 園芸連 長沼町へ野菜贈呈 | 於 役場 |
| 9日 | 第2回再建対策農家現地巡回 | 於 組合員宅 |
| 9日 | 長沼町行政改革審議会 | 於 役場 |
| 13日 | 北長沼地区納涼盆踊り大会 | 於 北長沼会館 |
| 13日 | 西長沼地区盆踊り大会 | 於 西長沼会館 |
| 14日 | 舞鶴地区夏祭り | 於 舞鶴スポーツ公園他 |
| 15日 | 長沼町納涼盆踊り大会 | 於 役場駐車場 |
| 19日 | 無通告監査(常勤監事・内部監査室) | 於 営農部 |
| 19～9月6日 | J Aカレッジ研修生受入 | 於 農協 |
| 20日 | 小麦現地研修会 | 於 町内4カ所 |
| 20日 | 担い手支援推進委員会 | 於 農協 |
| 20日 | 長沼町戦没者追悼式 | 於 里ふれ |
| 20日 | 令和元年度招魂祭 | 於 長沼神社 |
| 21日 | 理事会 | 於 農協 |
| 21～23日 | 第2四半期自治監査 | 於 農協 |

食と農 ひらく未来へ確かな目

食農のページがもっと楽しく

食農教育の知識がいっぱいまっています。

購読のお申し込みはJAへ
 THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
日本農業新聞



JAだより ながぬま
2019.9月号 No.307

〒069-1393 夕張郡長沼町銀座北1丁目5番19号

発行/ながぬま農業協同組合 営農部企画課

TEL/0123-88-2232 FAX/0123-88-4113

URL/<http://www.ja-naganuma.or.jp>